

第2回 ジビエの祭典! in余呉

『食と学び』。野生獣の命をいただく集いへのお誘い。

今ジビエの料理が密かなブームとなってきました。栄養的にも、環境保全の立場からも理解者が増えてきています。

余呉の地元のハンターによるシカ・イノシシの肉料理、ワカサギ料理、雪国の郷土料理などを味わっていただく余呉ならではのイベントです。
昨年度は沢山のお客様で賑わいました。みなさん大喜びでお帰りになりました。



定員 先着順 60名

■と き: 2月17日(日) 11:00~

■会 場: 下余呉ふれあい会館

(長浜市余呉町下余呉) (JR余呉駅から徒歩15分)

■参加費: 3,500円(飲み物は別です。)
(小学生以下は2,000円)



集 合 ・電車の方 10:40 余呉駅集合 (上り 10:09・下り 10:32) *会場までご案内します。
・自家用車の方 11:00 直接会場へ *国道365号線を北へ (右下図参照)

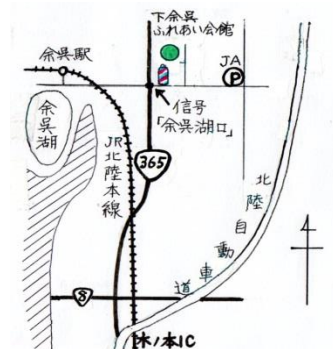
プログラム *信号「余呉湖口」を右折、左側の緑屋根の建物

- ・ミニ講演 11:00~11:30 「日本最古の羽衣伝説」 ビデオ視聴
説明 奥びわ湖観光ボランティアガイド協会会長 村上宣雄
- 11:30~12:00 「余呉湖にまつわるお話4つ」 余呉小中学校6年生代表
- ・昼食懇談会・鍋と郷土料理がメインです。各テーブルには本会ガイドがつきます。
12:00~15:00

メモ ・懇談中はガイドに歴史、観音、文化、自然など興味のある事を何でもお尋ねください。
・飲酒(有料)も可。・雪があれば、雪遊びやスノーシュー体験ができます。(無料)
・雪遊びをする人は長靴持参。

申し込みと問い合わせ先 事前申し込み必要 (平日 9:00~17:00)
奥びわ湖観光ボランティアガイド協会・電話 090-3279-6563
FAX: 0749-82-5913 ■ <http://okubiwakovg.com/>
最近ではホームページからの申し込みが多いです。
■休日&当日の非常連絡先 090-5062-2206 (村上)

主催 ・奥びわ湖観光ボランティアガイド協会
共催 ・NPO法人 湖北有害鳥獣対策協議会
・白川ファーム山肉亭
・舟戸(余呉湖ビジターセンター内のお食事所)
・長浜市立余呉小中学校
後援 ・公益社団法人 長浜観光協会



参考

昨年度のようす。『第1回ジビエの祭典』

開催日 平成30年 2月 10日 (土曜日)
開催場所 下余呉ふれあい会館

今年の冬は、ことのほか雪が多く降り、前日も雪が多く残っていて、天候を大変心配していましたが、小雨程度でなりよりでした。参加者の皆さんもわくわく気分と、期待と楽しみを持ち JR 余呉駅に多くの方が来場されました。

湖北地方の野生の獣の命をいただく「ジビエの祭典」の催しに、70名の方が参加して頂き、皆様の関心の高さがうかがえました。

食事時間に入る前に、ミニ講演として、柴田勝家と羽柴秀吉が戦った「賤ヶ岳合戦」を関ヶ原合戦と対比して①「もう一つの天下分け目の戦い」と題して、又近年社会問題になっている獣害に理解を深めてもらうように、②「獣害対策の現状と課題」という演題で、それぞれのお話にみなさん大変興味深く聴いて頂く事が出来ました。

いよいよ待望の野生の獣の命をいただくジビエ時間となりました。今回のメインは、増え過ぎている鹿・猪の肉の有効利用の思いで開催しました。地元の猟師さんから、雪山で捕獲した捕り立ての鹿・猪・熊の肉を提供してもらった新鮮なジビエの肉料理の他・ワカサギ料理・雪国の郷土料理などを味わっていただきました。

ジビエ料理は、熊肉の吸い物・鹿肉のしゃぶしゃぶ・鹿と猪の味噌鍋で、味噌鍋は、野菜・具たくさんある中、食べ切れない程の鹿・猪の肉が大皿に盛られ、美味しく召し上がっていただき、皆さんのお腹は満腹の様であり、舌鼓を打っていただく事が出来ました。「こんな珍しい物を食べたのは初めてだ」、「美味しかった」と口々に言われ、来年もこの祭典開催してほしいとの要望が多く寄せられました。

帰りには、多くの方々がお土産に、鹿・猪の肉やエビ豆・鉄火味噌・にんにく・ニシンの麴漬等を購入され、大変喜んでお帰り頂く事が出来ました。
(松田武彦 記)



